

# 茨城県 公立高校の入試制度

【2026年度版】

## 選抜概要

茨城県の公立高校入試（全日制）は、一般入学の1回のみで、選抜方法が2種類あります。

- 一般入学
  - ・共通選抜と特色選抜の2種類を実施。
  - ①共通選抜…全校で実施する選抜
  - ②特色選抜…高等学校の裁量で行う選抜（実績や資質のある者のみ対象）
    - ※原則として、共通選抜・特色選抜ともに、全員が5科の学力検査を受検
  - ・出願は原則1校1課程1学科に限ります。ただし、2以上の学科のある農業・工業・商業・水産に関する学科は第2志望まで出願可能です。また、普通科コースを志望する場合、同一校の普通科を第2志望にすることも出来ます。

	一般入学		追検査		2次募集
出願期間	WEB入力 1/7(水)～28(水) 書類提出 2/5 (木)～ 9(月)		やむを得ない事由により受検できなかった者を対象		3/12(木)・13(金)
志願変更	2/16(月)・17(火)				
入試日	学力検査 2/26(木)	特色面接・共通実技等 2/27(金)	学力検査 3/6(金)	実技等 3/9(月)	3/16(月)
合格発表日	3/11(水)				3/18(水)

## 特色選抜

- 特色選抜とは、文化、芸術、体育、奉仕活動及び生徒会活動のいずれかの分野において優れた資質・実績を有する人物を対象とする選抜です。  
出願には各校が定める出願要件を満たしている必要があります。

募集人員	全ての学科において、募集定員の50％が上限
選抜資料	<ul style="list-style-type: none"><li>・学力検査…国語・社会・数学・理科・英語（聞き取りテスト含む）の5教科（1教科あたりの検査時間は50分）</li><li>・調査書内容（1月末日現在で作成）</li><li>・面接の結果（IT科等はプレゼンテーションでも可）</li><li>・その他、作文・実技検査を実施する学校がある</li></ul> ※各学校の選抜資料については「高等学校別入学者選抜実施方法」に記載
合否判定	<ul style="list-style-type: none"><li>・選抜資料及びその他選抜に必要な資料を総合して合格者を選出</li></ul> [配点] 学力検査：500点（各100点満点） ※科学技術科等は数学・理科を傾斜配点を行い、700点満点とする その他の資料得点：各学校により決定 <ul style="list-style-type: none"><li>・学力検査を含めた総合得点は1,200点を超えないものとする</li></ul>

- 特色選抜において合格と判定されなかった場合は、共通選抜により再度合否判定を行います。

# 共通選抜①

募集人員	募集定員から特色選抜枠等の合格者を除いた人数
選抜資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学力検査…国語・社会・数学・理科・英語（聞き取りテスト含む）の5教科（1教科あたりの検査時間は50分）</li> <li>・ 調査書内容…1月末日現在で作成</li> <li>・ 一部の学校・学科等では実技検査を実施</li> </ul>
合否判定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A群(原則合格)・B群の2段階で合格者を選出</li> </ul> <p>[配点] 学力検査：500点（各100点満点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実技検査の得点は学力検査の得点に加える</li> </ul> <p>実技検査の満点は、100点・200点・300点から各学校が定める</p>

なお、共通選抜の検査等において、インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、受検することができなかった受検者は追検査を受けることが出来ます。

追検査も共通選抜同様、学力検査（5科）・調査書内容等によって選抜されますが、学力検査の内容は共通選抜時のものとは異なります。

# 共通選抜②

## ●合否判定の詳細

学力検査の合計得点の順位が「募集定員から特色選抜枠等の合格者を引いた数」の80%以内、かつ、調査書の評価合計(3年間)の順位が「募集定員から特色選抜枠等の合格者数を引いた数」以内にある者をA群とし、残りをB群とします。

A群は原則合格とします。

B群から、学力検査重視・調査書重視2つの選抜方法で残りの合格者を決定します。学力検査重視：調査書重視の比率は20：80～80：20の間で各校が定めます。

例) 募集定員130名、特色選抜合格者30名(＝共通選抜合格100名)

学力検査重視：調査書重視＝40：60の場合

- ・ 学力検査順位80位以内
  - ・ 調査書順位100位以内
- 両方を満たす受検者＝A群(原則合格)
- それ以外の受検者＝B群

A群が60名だったとすると、  
残りの人員は(100-60)＝40名

B群から

学力検査を重視した選抜で16名

調査書を重視した選抜で24名

の合格者を決定する。

学力検査		調査書(3年間の評価順位)	
順位	受検番号	順位	受検番号
1	〇〇〇	1	・・・
2	△△△	2	・・・
3	・・・	3	・・・
4	・・・	4	☆☆☆
・	・・・	・	・・・
・	・・・	・	・・・
・	・・・	・	・・・
80	・・・	80	・・・
81	・・・	・	〇〇〇
・	・・・	・	・・・
100	☆☆☆	100	・・・
・	・・・	・	△△△
130	×××	130	×××